



寒雲さん

箏の演奏交流や台湾オペラの小松公演などを通じ、台湾文化の紹介や理解促進に努めてきました。また、こまつ歌舞伎未来塾の台湾公演にも尽力し、日本の伝統芸能を台湾で発信。定期便でつながる両地域の交流人口の拡大と、市民レベルでの友好の促進に貢献しています。



日・台文化交流サポーター、歌手



ミック・ヘンリーさん

小松市とゲイツヘッド市の交流において、主導的な役割を果たされました。特に、青少年を相互に派遣する「友好の翼交流事業」を通して、グローバル社会を担う人材育成に大きな成果を残しています。そのほか、庭園の相互寄贈や芸術家の交流などにも尽力されました。



イギリス・ゲイツヘッド市議会議員
前議会リーダー

市では、「国際都市こまつ」を掲げ、様々な海外の都市と交流しています。これまで小松市との交流に貢献された、相手方の都市の人々の功績を讃えるため、国際友好顕彰制度を新たに設け、この度、次のお二人を表彰することが決定しました。

小松市国際友好顕彰



国際交流コーナー International City KOMATSU

～国際交流員マルチノのこまつ新発見～ 姉妹都市って何？

長い歴史のある、国と国との交流とは異なり、異国の都市間で公式な関係が初めて結ばれたのは20世紀の初めだそうです。交流内容も、商業や観光を推進するためのものや、人の交流を拡大するものなど多岐にわたり、各都市の特徴によっても異なります。言語や文化の近い都市が姉妹都市になることもあります。例えば、私の出身地であるブラジル・サンパウロ市には30ほどの姉妹都市がありますが、その内6つが同じ言語を使うポルトガルにあります。

ちなみに、なぜ「姉妹」という言葉を使うのか、考えたことがありますか。それは、私の母語のポルトガル語や、昔外交の共通語だったフランス語には言葉に性別があり、「都市」が女性名詞だからです。日本語の「姉妹都市」はここから来ています。一方で、ロシア語の場合「都市」は男性名詞なので、「兄弟都市」と言います。言葉はとても面白いですね！

▲サンパウロ日本街ランドマークの鳥居。大阪市や那覇市も姉妹都市。

問い合わせ 国際都市推進課 ☎24・8039

つーらるこまつ 2020

こまつオープンガーデン2017

5月12日(金)～15日(月)



こまつオープンガーデンでは、期間中、市内約20カ所の個人宅や会社、公園、町内会などの自慢のお庭や花壇が一般公開されます。

ガイドマップにあるお庭を巡って、花に囲まれた癒やしの時間を過ごしてみませんか。見学の際は、マナーを守って楽しく観賞しましょう。

※詳細はガイドマップをご参照ください



ガイドマップ設置場所

●オープンガーデンの場所はこのマークが目印です



開園中



閉園中



趣味の鉢花観賞会

コチョウランなど市民の皆さんが丹精込めて育てた鉢花を展示します。

と き 5月12日(金)～15日(月) 9時～17時
ところ 市民ギャラリーフレ (博物館1階)
入場料 無料

同時開催



ヨウラン講習会 参加者募集

コチョウラン、デンドロビウム、オンシジウムなどの育て方を学びます。植え替え実演あり。

と き 5月14日(日) 14時～15時
ところ 市民ギャラリーフレ (博物館1階)
参加費 無料 ※定員は10人程度、先着順
申し込み 5月10日(水)までに緑花公園センター ☎24・8102

花のコンクール大賞2017 参加者募集!!



▲2016年 一般の部 金賞
金平町老人会いきいき花壇

誰もが観ることのできる場所にある花壇やプランターなどが対象です。

- 部 門 ① 個人の部 ② 団体の部 (幼児、児童・生徒、一般)
- 応募方法 申込用紙に必要事項を記入し、緑花公園センターへ提出してください。
用紙は緑花公園センターのほか、市ホームページからもダウンロードできます。
- 締め切り 7月20日(木)
- その他 部門ごとに表彰(副賞あり)

問い合わせ 緑花公園センター ☎24・8102

